

## JSPCA 初猫の譲渡会開催報告

去る 2016 年 12 月 18 日 (日) ヤマザキ動物専門学校主催「Xmas わんにゃん Festival 2016」(東京都渋谷区)において、初の譲渡会を開催しました。100 名を超す来場者があり、当日は仔猫～成猫まで総勢 21 頭が集まりました。



初めての場所や人の出入りがあっても、人懐っこい仔猫たちは無邪気な姿を天真爛漫に披露することができましたが、固まったままととう最初から最後まで動けない子もちらほら…逆に譲渡会慣れをして我関せずと兄弟で団子になっている子たち…みんな個性がありますが、譲渡会でその個性を出せる子は一握りです。普段の様子を聞いてまずはトライアルをされることを切にお願いします。



通常は寒空の下、譲渡会をされているボランティアさんたちに、室内での譲渡会会場の提供は好評でした。本協会はシェルターを持ちあわせていないので、こうしたボランティア

さんや個人の方々に保護をお願いする形となっています。私たちができることは、ご縁が結ばれる譲渡会会場の提供と集客、正しい飼い方や終生飼養の啓発です。

今年度より年 2～3 回の譲渡会開催を継続して行っていく予定です。

この譲渡会は指定寄付でご支援いただいている寄付者の皆さま、サンテックオプト株式会社、NOSAN(日本農

産工業株式会社)、ヤマザキ学園のご協力のもと開催されています。皆様のご参加と、お力を是非おかけください。

ヤマザキ学園の Xmas の楽しい催し物やシンガーソングライター&動物愛護活動家の松岡駿さんのミニコンサートもあり、楽しい中に、今後の課題と手ごたえをつかんだ 1 日でした。朝から夜まで、猫の運搬に始まり運搬で終わったスタッフもいました。それぞれ分担した役割を全うし、新しい家族との橋渡し役になればせめてもの救いです。

譲渡会などしなくてもよい社会になるように努めると共に、「今を生きている命は幸せに、不幸な命は生み出さない!」というスローガンのもと、JSPCA 一丸となり邁進してまいります。

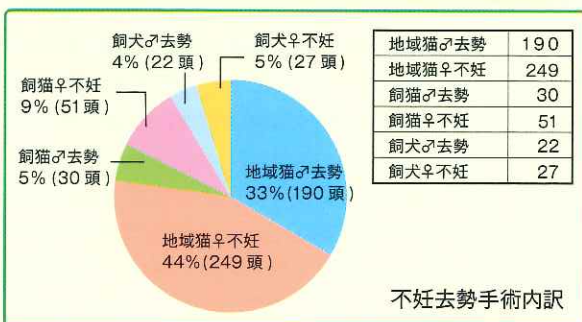


## JSPCA 不妊去勢手術助成事業実施報告

2016 年 1 月より犬猫の殺処分低減活動として「犬猫の不妊去勢手術」にかかる費用の一部を助成する活動をスタートしました。1 年が過ぎ年間の実施報告をさせていただき運びとなりました。

2016 年 4 月より 2017 年の 3 月までの平成 28 年度はグラフのような内訳となりました。スタート時の春は飼い犬、飼い猫にも交付していましたが、秋の追加分より「飼い主のいない猫」限定と変更をさせていただきました。

年間 **569 頭** の犬猫に対し、**4,179,406 円** (振込手数料含) を交付しました。



申請の多い地域は、東京・千葉・神奈川・鹿児島・埼玉・高知となっています。

全国に普及していない問題点があげられ、本当に困っている方々にどう周知していくかが今後の課題となります。

今後も年 2 回春 (3 月～) と秋 (9 月～) に受付をスタートする予定です。

できるだけ多くの方に助成金をご利用いただけるように、この活動を存続させていきたいと思っています。不幸な犬猫を減らすには、不妊・去勢手術の徹底が必要となります。まだまだ手術を必要としている飼い主のいない猫たちが数多くいます。継続して行うことはもちろん大切ですが、望まれずに生まれてくる命がなくなるよう、全国一斉にという気持ちで行ってまいりたいと思っています。



これら上記の事業は皆さまからの温かいご寄付 (指定寄付) で成り立っております。皆さまのご理解、ご協力を賜りますよう切にお願い申し上げます。